

2023年度

ニチキッズみやざき中央保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月10日（木）～1月31日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月15日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	園外保育や食育活動を通して「おもいっきり遊ぶ」「おもいっきり学ぶ」に取り組むことができた。今後も子ども主体の保育を行いながら、一人ひとりの思いに寄り添っていききたい。
子どもの発達援助	クラス別に一人ひとりのカンファレンスを行うことで、職員全体が共通理解の下、ゆとりを持った保育を行うことができた。今後も持続することで安心安全な保育に取り組んでいきたい。
保護者に対する支援	送迎時や連絡帳を通して、保育園や家庭での様子をこまめに情報交換することでそれぞれの保護者の思いに寄り添うことができた。次年度は親子参加行事を増やししながら保護者同士のコミュニケーションの場を設けていきたい。
保育を支える組織的基盤	職員会議や、園内研修の場での積極的な意見交換や、保育の振り返りを行い風通しの良い環境を整えた。今年度の経験を踏まえ、より充実した職場環境を職員同士で作りに上げていきたい。

総評
新型コロナウイルスによる制限が解除され、保育園での行事もおもいっきり楽しむことができるようになってきた。子どもたちの最善の利益を元に、職員一人一人が日々の保育や、季節の行事について話し合い、計画を立て保護者の方にも喜んでいただくことができた。また「報・連・相」の大切さを再確認することで、安心安全な保育を行い、地域からも愛される保育園作りを行っていききたい。